

櫻田代表幹事、小倉子ども政策担当大臣と会談

11月14日、小倉将信子ども政策担当大臣(写真左)が本会を訪問され、櫻田謙悟代表幹事と会談を行った。冒頭、小倉大臣から「子供の未来応援基金」への支援の御礼、ならびに8月26日に本会が主催し、小倉大臣にもご出席いただいた「こどもの未来ラウンドテーブル」への言及があった。続いて2023年4月に設立されるこども家庭庁の準備状況や、「物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策」に盛り込まれた、妊娠・出産時の10万円相当の給付や妊娠時から出産・子育てまでの伴走型相

談支援について説明があった。

櫻田代表幹事からは、『生活者共創社会』で実現する多様な価値の持続的創造』を紹介し、中でも、所得内訳で主に公的年金・恩給が占める割合が高い高齢者世帯と、主に稼働所得が占める割合が高い母子世帯の比較から、母子世帯に十分な支援が届いていない実態を指摘した。デジタル技術の活用により、支援が必要な対象に確実に実行されるように政策執行を進化させることについても言及した。大臣からは、こども家庭庁設置に向けて強力な司令塔機能を



発揮したいとの意気込みが示され、櫻田代表幹事は、子どもたちが望む未来を創れるように、こども家庭庁を政策の「一丁目一番地」とする思いを持って取り組んでほしいとの期待を述べた。

パリ・イル・ド・フランス商工会議所会頭／日仏経済交流委員会委員長が表敬訪問



11月25日、パリ・イル・ド・フランス商工会議所会頭・日仏経済交流委員会委員長のドミニク・レステイノ氏(写真右)一行が本会を表敬訪問した。本会

からは茂木修委員長をはじめ国際交流委員会有志が面会し、意見交換を行った。

近年、フランスは米国・中国に追随する勢いでスタートアップの育成とイノベーション促進に取り組んでいるが、自らも起業家であるレステイノ会頭からは、フランスにおける起業家精神の盛り上がりやスタートアップの成長を支えるメンターシップの重要性、エコシステム、失敗を許容するさまざまな制度の必要性について、自身の経験などを交え、説明があった。また、商工

会議所が14の教育機関の経営に直接に携わっていることや、リスクリング、生涯教育に企業・経済団体がかわる意義についても意見が交わされた。茂木委員長は、マインドセットをはじめフランスから学ぶべきものが多いと述べるとともに、次世代育成は企業経営者にとっても重要課題であり、各国の実例も学びながら推進していきたいと発言した。また、本会からの出席者のほぼ半数が女性経営者であったことは、ダイバーシティの実践としてレステイノ会頭に強い印象を与えた様子だった。

No.854 December 2022, January 2023 経済同友 12・1

C O N T E N T S

2023年 年頭見解

変化を選択し、挑戦できる
レジリエントな社会へ 03

特集1

経済三団体 新年祝賀会
合同記者会見 06 07

特集2

特別対談 ウェルビーイングの追求
企業と大学にできることは何か
藤井輝夫 東京大学総長 × 櫻田謙悟 代表幹事 08

特集3

各地経済同友会との連携・活動
全国経済同友会代表幹事円卓会議
北陸3県・中国5県同友会との意見交換会 15

CLOSE-UP 提言

規制・競争政策委員会【意見】
間下直晃 委員長
世界が目指すweb3
ボトルネックとなる税制を改正し
スタートアップの創出につなげよ 22

Doyukai Report

2022年度木材利用推進全国会議総会を開催
活動経過、「自主宣言」への
取り組みについて報告 24
若手経営者と先輩経営者の対話の場
クロスリーチ 第2回 26

Seminar

第1357回 会員セミナー
重大リスクに直面する日米中関係の
現在と今後の展望 31
瀬口清之氏 キヤノングローバル戦略研究所 研究主幹
第1358回 会員セミナー
中間選挙を踏まえた米国の今後の動き
渡部恒雄氏 笹川平和財団 安全保障研究グループ 上席研究員 32

Column

私の一文字 岩井 睦雄
『本質』に向き合い、考える 02
リレートーク 井上 慎一
「新たな時代に向けたスタート」 14
私の思い出写真館 増山 美佳
「世界中の同志に恵まれて
Business as a Force for Good」 35
新入会員紹介 33
国家公務員倫理審査会会長らと意見交換 33
櫻田代表幹事、小倉子ども政策担当大臣と会談 34
パリ・イル・ド・フランス商工会議所会頭
／日仏経済交流委員会委員長が表敬訪問 34